

アンケート結果を受けて改善したいところ 【人文社会学系】

小レポートなど、授業外の課題をもう少し増やし、学生の考えをシェアしたり、それをフィードバックする機会を増やしたい。

・パワーポイントでの資料提示後のレジュメ配布は次年度行いたいと考えています。
・もう少し厳しくコメントしてほしいと言われましたので、それについても今後検討していきたいと思います。

授業に集中してくれることを第一としており、数字的にもほぼ目標は達成できたと考えているが読むべき文献の紹介だけでなく、研究会の紹介など、授業外の学びについても指導していきたい。

特になし。

PowerPointの提示の仕方は、もう少し分かりやすいように改善していく方がいいかと思ひますし、活動内容も、受講者中心の内容のものをもっと増やす方向にしようか考えています。一方で、教員志望ではないためか、授業時の態度があまりよくない受講者がやや目立った感じがしましたので、その対応を考えていきたいと思ひます。

問2や問3の「自分なりに考え、行動する」という回答の割合がより高くなるよう、改善していきたい。

一人ひとりの発表時間を十分に確保しようとして、授業がときどき延長してしまったので、できるだけ気をつけるようにしたい。
グループ間で、ある程度差が出てしまうため、補足説明をするようにしているが、その説明のしかたがよくないようである。クラス全体に説明する場合は要点のみを確認し、個別対応に切り替えようと思ひます。

わたしは年齢的に、もう授業担当することはないと思ひます。奇跡的に授業ができるのなら、40歳代の気力や体力を取り戻したいです。

授業の前半・後半で担当教員が異なり、アンケート結果が国語の教員によるものだけではないため、改善できる点は限られるものの、問1～3あたりの回答に見られる学生の自主的な学習への取り組みの低さ、および問15に見られる課外での学習時間の少なさは、アンケートの実施時期から推察するに、主に個別指導以外の授業だと思われる。それらの授業においては、学生の取り組みがいのある課題を設定するなどの改善が必要であると思ひます。

・おおむね好意的な評価だったが、Q13授業の難易度が「難しすぎる・難しい」と回答した方が10%程度いたことや、Q14授業内容の量が「多い」と回答していた学生がいたことを考えると、もう少し内容を精査し、丁寧な解説・指導を行っていききたいと思ひます。
・自由記述でいただいた指摘について、15点という配点は大きいことは確かなのですが、ディスカッションに理由があつて参加できなかった学生に対しては後日そのケースについてレポート提出をすることで対応するとしていたため、そこまで不公平にはならないと考えていました。講義には基本的にすべて出ることを前提に組んでいるためこのような形にしていますが、やむを得ない場合については相談していただければ配慮していきたいと思ひます。

・Q13授業の難易度に対し、「難しい・難しすぎる」と回答した方が10%弱いたことから、もう少し内容を整理するとともに、重要なトピックについては丁寧な講義を心がけたいと思ひます。
・Q15学習時間については、1時間未満・なしと回答している方が60%程度いたことから、もう少し何をどのように事前してくる必要があるのか、説明をしたいと思ひます。

・おおむね好意的な評価だったが、Q13授業の難易度が「難しすぎる・難しい」と回答した方が10%程度いたことや、Q14授業内容の量が「多い」と回答していた学生がいたことを考えると、もう少し内容を精査し、丁寧な解説・指導を行っていききたいと思います。
・Q15学習時間については、1時間未満・なしと回答している方が60%程度いたことから、もう少し何をどのように事前してくる必要があるのか、説明をしたいと思います。

◎3631121(3年生)と4631141(4年生)の共通

(1)多くの学生が教材研究の大切さを理解していることが分かります。

(2)私自身も分かりやすい説明や話術について一層の工夫(努力)をする必要があると思います。

◎4631141(4年生)

(1)既に教育実習を行っているため、基礎・基本を習得している学生にとっては満足度が必ずしも高くない。その対策としては、教材開発(教科書を離れた教材の作成)という視点が必要であると思います。

(2)次の時間が昼休みであるので、毎回、学生に話しかけたつもりであるが、一部の学生に限られていた。昼食を一緒にするなど、学生との対話の時間を確保する工夫が必要であると思います。

国語科教育C I の授業において、「③どちらともいえない」を選択した率が他の授業と比べて高い。積極的に①や②の回答を選択できるようにしたい。ただし、問11においては他の授業より高めであるため、学生とのコミュニケーションを増やすことでは学習の質が高まるわけではなさそうであるので、(2)で書いたような課題の工夫等をさらに改善していくことが必要だと考える。

適宜、全体の見直しを図っていききたいと考えております。

今回の「アンケート結果を受けて」ということであれば、とくに改善したいことはない。

新学習指導要領に対応させていきます。

学生相互の話し合いの機会を設けるようにしたい。

・ 授業の振り返りの部分が、以前よりも評価が高くなったと受け止めている。それはやはり「まなびネット」を導入したからだと考える。今後、さまざまな講義・演習でこれを取り入れ、より良い活用方法を考えたい。

①国語科研究BI 問11コミュニケーションが上手くとれているかという点で、「どちらともいえない」という回答が多かったため、方法を改める必要がある。

②国語科研究AI 問15この授業のための週当たりの学習時間が少なすぎるので、適度に課題等を出す必要がある。

講義内容が、より分かりやすい説明の工夫をしていきたい。

授業の難易度に対して、「難しい」と感じている学生が40人中7人いた。社会科で扱うコンテンツに対する基礎知識が不足しているためと思われる。講義の最後に毎回提出するワークシートに学生からの質問や意見を記入する欄があるが、そこに「難しいと感じた点」を書きやすいように修正していきたい。話が聞き取りやすいかに関して、「あまりそう思わない」が6人いたので、マイクの使用を考えていきたい。

集団討議を多く行ったことで、その点についての感想はよかったが、教員の説明や教材、コミュニケーションに関する評価が「どちらとも言えない」というのが比較的多かった。教員が説明するのではなく、学生が集団討議しそれぞれが独自の視点から考え、多様な見方ができることを重視したためだが、その結果、教員からの説明は少なかった。その点が上記の評価になったと思われる。

授業内容や授業方、難易度などは、おおむね好意的に評価されているようであるが、改修工事にともない、書道演習室のが使用できないことから、学習内容を規模の大きな作品へと展開ができないことに対する記述があった。今後は、模擬授業などにおいて、机上だけではなく、床上での作品制作も出来るよう、授業内容だけではなく、書道作品制作に対応した教室を準備するなど、施設面も含めた改善が必要と考えている。